

社会福祉法人 明星会

明星学園・第二明星学園便り

第2号

2016年2月15日

プリズム

一筋の光を七色の虹に変える、人は皆プリズム



CONTENTS

- 表紙 餅つき大会写真
- P2, 3 わくわくマイルーム
- P4 特集 アートのチカラ
- P5 つむぐーお心主義実践日記ー
- P6 ブレークスルー
- P7 こちら明星学園通り一丁目
- P8 輪・和・わ！インフォメーション

表紙写真紹介

12月恒例餅つき大会

利用者さんが職員と一緒に、16kgのもち米を6臼に分けてつきます。「よいしょ、よいしょ」の掛け声とつきあがった真っ白なお餅に、間近に迫ったお正月の訪れを感じ「来年も良い年になりますように。」と願います。

わく
わく

マイルーム

こんにちは。前田啓子です。
私の人生は…「あふれる希望と勇気とそして涙」です。
夢を叶えるために、いろんな事に挑戦しています。



私の夢は料理人になる事です。なので、料理教室に通っているよ!!学園では、お茶配りを頑張っているよ。



テニスも始めました!
楽しくやっていますよ。



大人の女を目指して… 髪の毛をのばしているよ!
オレンジ色に染めました。好きな職員もできたよ!
可愛いかなあ…



たくさんの仲間もできました!私は、今まで出会った人・助けてくれた人みんなに「ありがとう」を伝えたいです。啓ちゃんは幸せになります!!



応援団からのメッセージ

啓子さん、これからは自分の思い通りに、夢をふくらませて好きな事やっ
て行ってね!! いつでも応援しているよ!!

父・母より

伴走者の声

啓子さんとは、この2年辛い事も悲しい事も一緒に乗り越えてきたね。これからは一緒に楽しい事をたくさんしていこうね!!笑顔の啓子さん、とてもステキだよ!!

担任 藤木由衣



こんにちは! 虹組の竹内春子です。
入所以来37年間、みんなと一緒に歩いてきたんだに。学園はもう家族そのものな。



クラス旅行

ごちそういただきます、お酒もいただきました。普段は健康を考えて、お酒はあまり飲みませんが、旅行は特別。



遠足 初子さんとポーズ
二人は姉妹みたいに一緒なんです。



福祉大会

一生懸命魚に色を塗っています。
アーティストな一面ものぞかせてくれています。



誕生日

77歳になりました。ケーキ・プレゼントを前に、職員と一緒にポーズ!



運動会

健脚ぶりを披露しました。笑顔max



伴走者の声

虹組の中心的存在の春子さんに会ってから2年近くが経とうとしています。活発な春子さんはどんな行事にも必ず参加。2016年も快調にスタートして、この1年健康で過ごせるように応援していきます。

(担任 代田由美子)



新年あけまして おめでとうございます

2016年 初詣に出掛けるために準備、出発前に学園で撮りました。



特集

アートのチカラ

雪組西棟主任 ● 正村美千枝

明星学園では最近日中活動として「アート」に力を入れている。二人の外部講師の力を借りて、時にはクラス全体で1つの共同作品を作ったり、学園中からアートの好きなメンバーさんが集まって、時には夏の川遊びで拾って来た石ころに絵を描いたり、Tシャツに絵の具を飛ばしてオリジナルの服を作ったり、とても充実した時間を過ごしている。



夏にはそれまで作った作品を発表する場として「アート夏フェスタ2015」というイベントを行なった。会場の体育館一杯に、墨遊びの力作やアート作品を展示した。オープニングは講師の太鼓のリズムに合わせて、メンバーさんがそれぞれ自分で作ったTシャツを着て、絵を描いたうちわを片手に踊りながら登場！リズムを感じてノリノリで踊る人、照れくさそうに出てくる人それぞれだったが、どのメンバーさんも笑顔が輝いていた。

その後音楽活動のグループが「この広い野原いっぱい」を園長のギターの伴奏で歌う。職員のリードでクラブメンバー以外も一緒になって歌った。会場全体での大合唱になり、とても良い雰囲気だった。

そして雪組菜園で採れた新鮮野菜で作ったポテトフライとスイカを試食し、次の「ライブペインティング」に移行する。大きな布の旗を広げ、そこにそれぞれが色とりどりに自分の好きな絵を描いていき、とて



も素敵なアートフラッグがその場で完成した。

言葉ではうまく表現できない障がいを持つ人達が、だからこそ言葉にならない何かを絵によって表現する。自閉症のKさんは身体が上手に動かせないから衝動的に筆が動いてしまうのだが、その力強い描線が見る物を圧倒させる。Hさんが歌うように話しながら無邪気に描く世界が、私たちを何とも幸せな気持ちにさせる。彼らが表現する世界は特別な輝きを放っている。世の中の尺度と違う彼らのアートは、きっと気づきを与えてくれる力を持っていると思う。「アート夏フェスタ」に参加したメンバーさんも職員も、普段の行事では見せてくれないようなステキな笑顔に溢れていた。アートの時間が現場に入ってきてから、淡々と流れていた時間が豊かに色付き始めたのがわかる。これこそ「アートのチカラ」なのだと実感した。



つむぐ

お心主義実践日記

雪組西棟主任補佐
古瀬 英 男



今回紹介するTさんは4年前に明星学園に入所されました。明星学園に入所されてからは強い対人関係の緊張・不安などから体が動いてしまう事が多くありました。1番は心の支えでもあった母との別れが彼には大きく、職員の退職の際にも「寂しい…」という気持ちを伝えてくれました。寂しい気持ちに共感しながら安心の材料になる構造化の基礎固め・視覚的情報提供などの支援をしながら、彼の楽しみ・成功体験を増やしながらかってきました。そんな中やはり彼の中で1番大きかったのは『家族』との関係です。お父さんとは毎月1回の電

話で最近の事を話したり、認めてもらったりしていました。また、彼にとって大きい存在は「お兄さん」です。職員にも「いいお兄ちゃんだに。優しいお兄ちゃんだに。」と話をしてくれます。行事への参加、お母さんのお墓参り・外食等面会をして頂き、彼にとって寂しい気持ちを和らげてくれる存在であるように思います。



学園の生活でも職員との会話・花の水やり・菜園での野菜作り・料理作り・職員との歌・行事での皆の前での歌の発表と自信へと繋がり歌の発表ではしっかりとした声が出せるようになりました。入所した当時は自信がなく不安ばかりの生活でしたが、「あなたはあなたらしくしていいんだよ」と励ましてもらい、家族・職員とのコミュニケーションが深まり、ひとつひとつの自信が今の彼の成長かと思っています。これからも名札を自分の胸に掲げ、自分らしく自信をもっていろんな思い出を作っていければいいかと思っています。



BREAK THROUGH

ブレイクスルー

私を変えたあの日、あの瞬間

あなたのしあわせが私のしあわせ

ここでみんなと出会い、その中でも印象深く、忘れることのないエピソードを一つ。

Eさんは自閉症スペクトラム障がい。幼い時の母との死別がその後のEさんの暮らしに大きな影を落としていました。女性職員の髪をほどく、つねる、足を踏む。利用者への他害、器物破損、所在不明…。『ぼくは一人ぼっち…』

Eさんの行動すべてが悪い子を証明するように表面化していました。そんな想いを知った時自分のできることを、Eさんにそうじゃないって思ってもらおうと必死でした。「大丈夫。必ず幸せになれるから！だって一人ぼっちじゃないよ。」と自己選択、自己決定をしてもらいながら一緒に「しあわせのかたち」を模索しました。しかし、いつの日かEさんの幸せではなく、私が考える幸せへと変わっていました。同時にクラス内の大規模な改修と重なり、Eさんの許容量を超えていました。苦しむEさんの姿を見て「ごめんね…。ペースが速かったね。」と話し、亡き母への支援を組み立てなおし、見えない母を近くで感じられるように仏壇を用意したり、擬似母子体験を積んだり、依存関係を築の力を借りながら行いました。結果、心の中にいてくれる母を手に入れた

Eさんは表面化する課題行動は減り、選択する自信や応援してくれる仲間を得ることができました。今は担当ではなく時々会うEさんが声をかけてくれると「あの時気づけてよかったな」と思います。「しあわせのかたち」を見つける力はそれぞれにあり、それが見えにくくなっているだけで、そのお手伝いをするのがいいんだと思いました。「しあわせのかたち」はそれぞれ違い、それを聞きながら叶えていくことがこの仕事の魅力だと思います。

私はEさんとの関係性や周りの職員との関係性の中で変わる事ができました。この時の自分は一生懸命になるあまりEさんの課題、環境や自分の課題ばかりに目が行ってしましました。周りの職員も、自分も、何よりEさんの力をプラスに考えられなかったと思います。人が変わる時はそこに関わる人の存在は大きいと思います。周りの人をプラスの存在にして、それを行動に移すことで、自分も相手も変わって行けると思います。まだまだ、うまくいかないことの方が多いですが、これからもやれることがあると思ってやって行けたらと思います。新しい自分を発見できるのって楽しいですよ。



支援員プロフィール★中澤 福雄

平成14年8月入社。虹組、雪組勤務を経て平成16年より月組、雪組、星組の主任補佐、主任を歴任、平成25年より再び月組主任となり現在に至る。勤続13年。相談支援専門員。



こちら明星学園通リーディング

連載その2



「Happy Birthday To You !」

総園長 宮下 智

何才くらいになるまで、誕生日って嬉しいって思うんだろう？ふとそんなことを考える。

今どきの女の子なら、「20才を過ぎたら、もうおばさん、誕生日なんかもう来て欲しくない！嬉しくなんかないわ！」なんて言うでしょうね。

「女性に年齢なんか聞くものじゃないわ！」なんて言われ、「誕生日プレゼント、もうそんなものが楽しみな年齢じゃないよ…」なんて言われ、誕生日は加齢とともに歓迎されなくなるもののようです。

誕生日って、実はかわいそうなのかもしれません。

それでも誕生日についての楽しい思い出は、誰にでも心のな中一つや二つはあるのではないのでしょうか？

これが欲しいなんて一言も言っていないのにプレゼントの箱を開けてみたら、その中身が自分の希望とピッタシカンカンだった時の喜び、片思いだと思っていた相手から突然届いた大きな包み、誕生日なんてもうとっくに忘れていたに違いないと思っていた時に届く息子、娘からの「今までありがとう、元気で長生きしてね」のメッセージカード、どこかくすぐったいような嬉しさが誕生日にはあります。

その昔、もっと平均寿命が短くて、さらに乳幼児の死亡率が高率だった時代、誕生日には、お七夜やお宮参り、初節句や七五三などの行事が示す通り、乳幼児の健やかな育ちはそれこそ神頼みで「よくもここまで無事に育ってくれた」の喜びが溢れていたように思います。

実は、誕生日には、「生まれて来てくれてありがとう」「よくぞここまで健やかに育ってくれてありがとう」という、生まれて今ある存在そのものに対する感謝が含まれているのです。

そして、それをいま最も純粋な形で残し、あるいは表

現しているのは知的障がい・自閉症の方々ではないかと感じます。生きることにはいささかの不自由があり、幸福になるためには越えなければならないいくつかのハンディキャップがある彼らだからこそそれを強く感じることができるのです。

なぜなら明星学園において、誕生祝いは無くてはならない一大イベントであるからです。うっかり忘れようでもしたらそれは大変です。体も動かない言葉をしゃべることができない方ならその怒りを38℃、39℃の突

然の発熱という形で表現します。大小便の失敗などほとんど無い方が、2回3回と大小便の失敗をしてくれます。職員が忘れたことに怒りが収まらない方の中にはパニックを起こす方もいます。しかしその怒りは当たり前なのです。

「生まれて来てありがとう」そのことに対しては知的障がい・自閉症の方々には少々（大きな？）不安があります。「本当に私は生まれてきて良かった存在なのだろうか？」そこには全く自信が持てない彼らです。そして、その自信の無さを埋めるための手段が誕生祝いというわけです。

「生まれて来てありがとう」「生まれてきたことはちっとも迷惑なことではないよ」「あなたが生まれてきたことで私たちが不幸になったわけではないよ」「あなたと出会えて本当に良かった」…、多くのポジティブメッセージが誕生祝いに込められていきます。

大きなホールケーキを囲んで出勤職員が集まる、ろうそくに火が灯され、ハッピーバースデーの大合唱、誕生日おめでとうの言葉のあと渡される誕生日プレゼント、これが明星学園の誕生祝いの4点セットです。

温かな穏やかな時間が流れていきます。



輪・和・わ! インフォメーション

♡♡♡開催しています♡♡♡

療育研究会

医療・心理・療育・福祉・エンパワメントなどについて学ぶ自主研修会です。外部講師を招聘し、質の高い研修会を目指しています。地域に開かれた開催にすることにより、施設間での相互理解と連携の促進を図っています。



臨床動作法飯田月例会



動作法、動作法的な係わり、重い障がいのある方々の主体性について研究、啓蒙を行なっています。明星学園の利用者さん方、職員、保護者を中心に地域の方々の参加を得て運営しています。施設の持っている支援方法の地域への提供というほかに職員の臨床動作法の研修の場でもあります。

詳細は明星学園ホームページをご覧ください。直接明星学園にお問い合わせください。

♡♡♡結の街メール♡♡♡

ありがとうございました

・紙と包装材料「株式会社 中村」様からトイレットペーパー1920ロールを寄贈していただきました。



・「株式会社 外松」様から社会福祉協議会を通じ50種類65袋のお菓子を寄贈していただきました。

・「ヤクルト・南信ヤクルト販売株式会社」様からヤクルト525本を寄贈していただきました。



心より御礼申し上げます。

平成27年度（8月～12月） 明星学園・第二明星学園苦情・虐待（人権侵害）に関する通報事案

①苦情

明星学園：3件 第二明星学園：3件

対応）・苦情受付書作成 ・苦情内容の検討 ・対応を検討（報告書作成） ・提起者に報告

②人権侵害・虐待を疑わせる通報

明星学園：0件 第二明星学園：0件

③園内虐待防止、人権侵害等防止に関する取組。

- ・虐待防止委員会の設置（啓発、受付、調査、改善策の検討）
- ・人材育成委員会よりの定期的課題提供の実施（意識向上、啓発）
- ・研修会への職員参加。
- ・園内研修会の実施。
- ・各クラスで人権擁護、虐待防止に関わる強化週間の設定。



社会福祉法人 明星 会

障害者支援施設

明星学園（生活介護事業）（施設入所支援事業）

第二明星学園（生活介護事業）（施設入所支援事業）

〒399-2561 飯田市駄科2250

TEL 0265-26-9456 FAX 0265-26-9094

ホームページ <http://www.myojo-gakuen.or.jp>

メールアドレス myojo-gakuen-iida@clock.ocn.ne.jp

明星保育園

〒395-0807 飯田市鼎切石3928

TEL 0265-24-8020 FAX 0265-24-8008

ホームページ <http://www.ans.co.jp/n/myoujou/home.html>

メールアドレス myoujou-408@juno.ocn.ne.jp

グループホーム

ゆう めん りょう

有明寮

〒395-0051 飯田市高羽町2-5-1 TEL 0265-22-4977

ゆう せい りょう

有誠寮

〒395-0151 飯田市北方2139-5 TEL 0265-25-9033

北方のぞみハイツ

〒395-0151 飯田市北方68-7 TEL 0265-48-0885

みんな幸せになりたい
あなたも私も